



2024年5月10日

各位

会社名 株式会社 i s p a c e  
代表者名 代表取締役 CEO 袴田 武史  
(コード番号: 9348 東証グロース市場)  
問合せ先 取締役 CFO 野崎 順平  
(TEL. 03-6277-6451)

## ルーマニアの民間企業 Control Data Systems SRL 社との ペイロードサービス契約に関するお知らせ

当社は、当社欧州法人である ispace EUROPE S.A. (以下「ispace EU」)が産業用ワイヤレス技術・製品の開発を行うルーマニアの民間企業 Control Data Systems SRL 社 (以下「CDS 社」)とペイロードサービス契約を締結することを本日付けで取締役会にて決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. ペイロードサービス契約締結予定先

(1) 社名	Control Data Systems SRL 社	
(2) 所在地	Liberty Technology Park, Strada Garii nr 21, Cluj Napoca, Romania	
(3) 代表者の役職・氏名	Ovidiu Ratiu, Founder and CEO	
(4) 事業内容	産業用ワイヤレス技術・製品の開発	
(5) 設立年	1994年	
(6) 上場会社と当該者との関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

※CDS 社は非上場企業であるため、資本金、大株主及び持株比率、最近3年間の財政状態及び経営成績については開示しておりません。

#### 2. ペイロードサービス契約の概要

当社グループは、月に輸送する物資である顧客の荷物(ペイロード)を当社グループのランダーやローバーに搭載し、月まで輸送するペイロードサービスを提供しております。本サービスには、ロケットの打上げから月面へのペイロードの輸送は勿論のこと、打上げの約1~2年前頃を目途に開始される、顧客のペイロードをランダー及びローバーに搭載するための技術的なアドバイスと調整、更には月面到着後の実験や、これらに関連するデータ通信等に係るサービスの提供まで含まれます。当社グループでは、基本的に一機のランダーによる一回の月着陸及び月面探査のプロジェクトを「1 ミッション」と定義し、ミッション単位で事業を運営しております。本契約は

ミッション3での打上げを前提として契約しております。

2024年3月1日付の[プレスリリース](#)<sup>1</sup>でお知らせの通り、CDS社は、欧州宇宙機関（European Space Agency）の支援を受け、超広帯域の無線をベースに、高精度なローカライゼーション機能と通信技術を組み合わせた正確な位置の測位を可能とする宇宙用途に特化した技術を開発しており、当社とは2023年8月19日付で本技術の実証に係るペイロード輸送サービスに関する覚書を締結しておりました。そして今般、同覚書に基づき協議を重ねた結果、当社とCDS社との間でペイロードサービス契約締結に至りました。

### 3. ペイロードの概要及び日程

(1) ペイロード	3つのUWB（Ultra-wide Band：超広帯域）アンテナ
(2) 契約金額	1,775,000ユーロ（約292百万円 <sup>2</sup> ）
(3) 取締役会決議日	2024年5月10日
(4) 契約締結日	2024年5月10日（予定）

### 4. 業績への影響について

本最終契約の契約金額は原価回収基準（※）に従って順次計上していくこととなり、本日公表の2025年3月期の連結業績予想に織り込んでおりますが、開示すべき事項等が生じた場合には、速やかに開示いたします。

なお、ペイロードサービスについては、ミッションまでの期間や顧客の準備状況等に応じて営業活動を推進し、顧客と基本合意（MOU）、中間契約（Interim PSA）、ペイロードサービス契約（PSA）と段階的に契約関係をアップデートしていくことが、契約にあたっての基本的なフローになります。

※ 原価回収基準とは、履行義務を充足する際に発生する費用のうち、回収することが見込まれる費用の金額で収益を認識する方法をいいます。当社では監査法人との協議の基、ミッション3までの期間は原価回収基準を採用することとしております。ミッション完了以前の段階においては、開発に伴い発生した原価と同等の金額を売上として計上し、ミッション完了時にミッションの総契約金額から、それまでに計上した売上を除いた金額を完了時の売上として、一括にて計上いたします。そのため、事業進捗にかかわらず、開発の進捗によって売上が当初予想から前後する可能性がございます。ミッション4以降、売上の計上基準が変更となる可能性がございます。

以上

<sup>1</sup> <https://ispace-inc.com/jpn/news/?p=5133>

<sup>2</sup> 2024年4月末時点のTTMレートを使用し円換算